

運行指示書の携帯などを中心に街頭指導

平成28年3月7日 公益社団法人日本バス協会

公益社団法人日本バス協会では平成28年3月4日、「貸切バスの安全運行」に向けた街頭指導を千代田区「皇居外苑楠公駐車場」において実施しました。この街頭指導は2月16日に実施された台東区「浅草周辺観光バス駐車場」の継続であり、38社の貸切バスについて運行指示書の携帯等、指導チェック項目に従い2班7名で行動しました。

長野県軽井沢町で発生した「スキーツアーバス事故」は、尊い15名の人命が奪われ、その後、運行バス会社のずさんな管理が明らかになりましたが、日本バス協会では「貸切バスは尊い人命を輸送する輸送事業」であり、日本バス協会加盟及び未加盟も同じバス事業者との認識のもと、同駐車場を利用するすべての車両に実施をしました。

街頭指導の出発に先立ち日本バス協会中嶋常務理事から「指導員はバス乗務員にシートベルト着用のアナウンスのお願いと国土交通省発行のシートベルト着用ビラを手渡してほしい」と要請され、9項目の指導チェックと合わせ各バス乗務員にビラの配布をしました。

指導場所の皇居外苑は「訪日外国人」が中心ですが、指導員は限られた乗務員の休憩時間に「街頭指導の趣旨」を説明し協力を要請した結果、指導事業者数は38社（内協会加盟18社、未加盟20社）について実施しました。内1社については「社名の車外表示」「貸切の車外表示」「車内に登録番号の記載が無し」の不備がありました。

全体として指導事業者は少ない結果でしたが各事業者ともスキーツアーバス事故以降、国土交通省の「街頭監査の実施」や「軽井沢スキーバス事故対策検討委員会」の設置をするなど、各種報道機関による法令遵守が強く求められた結果と思われます。

日本バス協会では今後も継続し「浅草周辺観光バス駐車場」や「東名海老名SA」、「皇居外苑」等で街頭指導を実施していきます。



チェック項目に従い確認する指導員

※【2月16日及び3月4日の街頭指導におけるチェック項目と指導結果】 ※梯団車両は1社とした。 単位:社

| チェック項目 【指導事業者数70社】 | チェック 良 | チェック 不 | 内会員 40社 | 内非会員 30社 | 協会加盟 認定20社 | 非協会 認定3社 |
|-----------------------|-----------|-----------|------------|-------------|---------------|-------------|
| 1. 「貸切」の車外表示 | 68 | 2 | 0 | 2 | / | / |
| 2. 「社名」の車外表示 | 69 | 1 | 0 | 1 | | |
| 3. 車内に「登録番号の表示」 | 68 | 2 | 0 | 2 | | |
| 4. 車内に「運転者氏名の表示」 | 70 | 0 | 0 | 0 | | |
| 5. 運行指示書の携帯 | 70 | 0 | 0 | 0 | | |
| 6. 運行指示書に主な行程記載 | 70 | 0 | 0 | 0 | | |
| 7. 運行日報の携帯 | 70 | 0 | 0 | 0 | | |
| 8. 運行日報の記載 | 70 | 0 | 0 | 0 | | |
| 9. シートベルトの車内掲示 | 70 | 0 | 0 | 0 | | |

以 上